

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 画像生成モデルを用いた CBCT の画質改善に関する研究

### 研究の目的

放射線治療における画像誘導放射線治療法は、放射線治療装置に内蔵された位置照合用の CT 画像を用いることによって高精度の放射線治療を実現する治療法です。しかしながら、一般に位置照合用 CT の画質は、診断用 CT や治療計画用 CT と比べて見難く、こうした問題は治療の精度に関わります。この研究では、深層学習を用いて、当院で位置照合用の CT として使用されている Cone-beam CT (CBCT) の画質を改善し、より高精度の放射線治療を実現することを目指します。

研究実施期間： 2023 年 8 月 29 日 ~ 2027 年 3 月 31 日  
(倫理委員会承認日)

対象となる方： 2010 年 4 月 1 日 ~ 2022 年 3 月 31 日までの間、前立腺がんに対する放射線治療を受けられた方

### 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院に記録されている患者さんの情報のうち、放射線治療計画用 CT および位置照合用 CBCT 画像について、標記研究課題実施のために利用させていただきます。

具体的には、放射線治療用 CT を学習に用いて、位置照合用 CT の画質改善を行いたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	放射線治療科 科長 青木昌彦 0172-33-5511 (内線 5280)
	理工学研究科 助教 尾崎翔 0172-39-3632 (内線 3632)